



問題解決能力をつける

校長 若林 富男

学童室の「みんなでつくる掲示物」が『ハロウィン』に変わりました。学童指導員の年間行事リーダーが、学童の子どもたちと相談しながら、テーマを決め1か月ほどかけて作り上げます。(写真参照)

2学期が始まっています。始業式でこんな話をしました。人は「こころ」「あたま」「からだ」の3つをバランスよく成長させることが必要です。「こころ」と「からだ」の成長のことは、これまでに何度か話してきました。

今日は『あたま』の成長の話です。国語、算数、理科、社会、英語の学習の「あたま」を大きく育てることは言うまでもありません。これから、磨いて大きくしたいのは「よく考えて、問題を解決するあたま」です。

新1年生の入学試験の話をしてします。どこかの学年が、入学前こんなお話問題に挑戦しました。「えどとりくんが、買い物に行きました。お店に寄って、お肉、ニンジン、ジャガイモ、タマネギを買いました。この日のえどとりくんの家の夕食のメニューは何だったでしょうか。(カレーライスの声が大多数) 本当にそうでしょうか。違う答えはありませんか。ひらめきはいいいのですが、考えが足りません。一時停止をして、もう一度考えてみましょう。この日のえどとりくんの家の夕食のメニューは何だったでしょうか。(今度はシチューの声が大多数) なるほど、でもハヤシライスだったかもしれません。答えは一つではありませんね。いろいろなことを結びつけてよく考えることが大事です。

生活の場でも「あたま」を使うことが必要です。友達とのトラブルがあったとき、どうしますか。お互いの言い分を聞いて、話し合っ、Win-Win の解決をしていく「あたま」を育ててほしいのです。(後略)

★2学期から満尚美さんに代わって、大矢かおりさんが学童指導員に加わりました。よろしく願いいたします。

❀満さんからのお別れのメッセージです❀

半年という短い間でしたが、大変お世話になりました。学童でのお仕事でたくさんのお話を学ぶことができました。今まで、ありがとうございました。

満より



❀10月から新しく加わった大矢さんからのメッセージです❀

みなさんの素晴らしい挨拶に驚きました。学習に取り組めるよう、お手伝いいたします。よろしく願い致します。

大矢より